

**第42回東北都市対抗テニス大会**  
**兼 第42回全日本都市対抗テニス大会東北予選会**  
(公益財団法人 日本テニス協会 ワンコイン制度対象大会)

1. 主催 東北テニス協会  
主管 秋田県テニス協会  
後援 (公財) 日本テニス協会  
協賛 ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社
2. 期 日 平成30年5月19日(土)～20日(日)
3. 会 場 秋田県立中央公園テニスコート(砂入り人工芝20面)  
〒010-1211 秋田県秋田市雄和椿川字駒坂台4-1 県立中央公園受付案内 TEL 018-886-4141
4. 使用ボール ブリヂストンXT-8 1試合2球使用
5. 参加都市 ①16市町村とする。各県代表市町村2チーム×6県(12市町村)  
②前年度優勝・準優勝・第3位市町村の所属する県及び開催県から各1市町村追加。
6. チーム編成 ①一般男子、一般女子、ベテラン1部男子、ベテラン1部女子、ベテラン2部男子とも2名以上3名以内  
②監督・マネージャー各1名の合計15名以内 ※監督・マネージャーは選手と兼ねることができる。
7. 参加資格 ①居住地からの参加：当該地(区内)市町村に2018年(平成30年)4月1日以前から引き続き居住している者。  
②勤務地からの参加：当該地(区内)市町村に2018年(平成30年)4月1日以前から引き続き勤務している者。  
③ふるさと選手制度での参加：一般男子・女子の選手は「国民体育大会ふるさと選手制度」を利用して参加できるが、その「ふるさと」は卒業中学校・卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県で事前に該当地テニス協会に「ふるさと選手申請届」の提出を済ませること。  
④選手の補充について：一市町村においてチームを編成できない場合、当該都道府県内から選手を補充することができる。  
⑤ベテラン1部・ベテラン2部について  
ベテラン1部：満45歳以上…1973年(昭和48年)12月31日以前に出生の男女とする。  
ベテラン2部：満55歳以上…1963年(昭和38年)12月31日以前に出生の男子とする。
8. 試合方法 ①4ブロックによる予選リーグを行います。  
各ブロック1位による決勝トーナメント方式で代表を決定します。  
②SCU、又はセルフジャッジ。  
③試合は、1セットマッチ(6-6後タイブレーク)  
④ポイントの打ち切りは原則として行ないません。  
⑤予選リーグの各ブロック2位～4位による順位決定戦を行う予定です。  
⑥一般女子複・一般男子複・ベテランI部男子複・ベテランI部女子複・ベテランII部男子複  
一般女子単・一般男子単、試合順序も上記の順とします。但し、同時進行もあります。
9. 参加料 1都市 40,500円(参加料40,000円+ワンコイン制度500円)当日徴収
10. 申込先・締切 各県協会は平成30年5月1日必着で秋田県テニス協会へ送付すること。
11. 選考日時 平成30年5月7日(月)秋田県テニス協会  
仮ドロー等は東北テニス協会HPで5月12日(土)までに発表します。
12. その他 ①大会期間中における負傷、事故等については応急処置をとりますが、その他については主催者加入傷害保険の範囲内とします。  
②各県協会は、申込期日までに予選記録を送付して下さい。  
③本要項は天候その他の状況により変更する場合があります。  
④大会全期日に参加出来るようにチームを編成し、全種目にエントリーすること。  
(1種目でも欠けた場合は、エントリーできません)  
⑤前年度の成績順に1～4シードとする。  
(シードの権利は、市町村の所属する県に与え、順位は当該県に委ねるものとします。)  
⑥各県予選1位市町村は、抽選のうえ各ブロックに振分けます。  
⑦それ以外の市町村は、原則として各ブロックに同じ県が入らないように抽選します。
13. 全国大会 平成30年7月26日(木)～29日(日) 茨城：神栖市 茨城県立運動場  
3市町村が全国大会出場
14. 役員 ディレクター 萩庭 純 レフェリー 高原 千寿子
15. 宿泊案内 各自で手配して下さい。  
秋田観光コンベンション協会 017-723-7215 <http://www.acvb.or.jp/>
16. 会場案内 秋田県立中央公園テニスコート ホームページ参照 <http://www.akisouko.com/chuo/>